



『発情スイッチ【単話】』

編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★★
エロさ	★★★★★
ストーリー性	★★★★★
何度も	★★★★☆

■感想

指先ひとつで清楚なメガネ女子も、強気なJKも、あっという間に理性崩壊。ツボを押されるたびに、冷静な表情がトロけていくギャップが最高にエロい。しかも、ただの催眠じゃなく“快楽で本性を暴く”設定なのが妙にリアルで興奮度高め。

おっさん×美少女という構図ながら、嫌悪感よりも「堕ち方の美学」に全振りしてるのがこの作品の真骨頂。最初は反抗的だった女の子が、三押し目でアへ顔になって腰をくねらせる——この瞬間の敗北感がたまらない！

強気女子が崩れるシーン、理性を失う描写、そして圧倒的な“ツボ押し描写の説得力”。どれを取っても抜群の完成度。シンプルに抜けるだけでなく、どこか笑える“おじさんの無駄な真面目さ”もクセになる。

一発必中のエロツボ漫画、文句なしの即勃起保証。

『発情スイッチ【単話】』を今すぐ立ち読み